

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ブライズ横浜	事業所番号	1410200792
住所	横浜市神奈川区栄町5-1横浜カレッジスカイ12階	管理者名	施設長 津田美沙子
電話番号	045-620-8655	対象年度	令和5年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：神奈川県藤沢市村岡東2丁目26-1</p> <p>実施日程 2023年12月1日-2024年11月30日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要：日常清掃業務</p> <p>利用者数1名 = 合計1名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>   <p>任されたエリアの日常清掃 指示通り実施 提供された掃除機材により日常清掃を行っている</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい：グローバルな施設での障がい者の雇用の提供</p> <p>地域にとってのメリット：地域の代表施設での日常清掃携わることにより地域とのコミュニケーションを広げる</p> <p>対象者にとってのメリット：セキュリティが強くグローバルな施設の環境で理解ある様々な会社と日常清掃を行うスキルを身につけ自信につながる</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果</p> <p>信頼関係も構築でき慣れたスタッフによる実績もでき依頼された作業を滞りなく行うことができた</p> <p>得られた成果</p> <p>初めての日常清掃で心配もあったが座学やクライアント様の指示や教育協力で作業の具体化、指示出しを工夫及び意見を出し合い取り組めたことで意識改革につながった</p> <p>課題点</p> <p>安全に業務を行うこと意識づけマニュアル以外の対応時のコミュニケーションの強化</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

## 連携した結果に対する意見または評価

今後人手不足が考えられる業態の中指導員と利用者の信頼を得られ2024年4月より人員増加の契約を頂ける。

連携先企業名	グローブシップ(株)	担当者名	櫻井
--------	------------	------	----

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	14,682	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,600	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（9月～8月）

前々々年度（R3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,659,016	円	利用者に支払った資金総額	18,562,229	円	収支	▲ 2,903,213	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,278,969	円	利用者に支払った資金総額	15,405,525	円	収支	▲ 2,126,556	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	14,572,729	円	利用者に支払った資金総額	13,375,879	円	収支	1,196,850	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R5年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	2名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（短時間）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～ 時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	6名
◎計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/> 計画的付与制度
取得した期間：	12月6日～12月6日
取得日数・時間	日 2時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～ 月 日
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R5年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 2回/内部 1回
対象職員数	4人
うち研修受講者数	3人
※研修名	精神障害の理解と対応
研修講師	永見 英知
実施日・受講者数	5月 5日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	回
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 利用者の知識及び能力向上に向けた取組の状況報告書

知識及び能力向上内容	清掃業務における必要な知識・能力向上について
訓練場所	神奈川県藤沢市村岡東2丁目26-1
実施日	令和5年12月
目的	一般就労へと繋がる清掃業務について、実際に清掃のプロの方を招き、「テナントの方への挨拶(対人スキル)」「道具の種類(知識向上)」「道具の使い方(能力向上)」の習得・獲得を目指す。
参加者名	

### 【取組の様子】



### 【訓練内容】

一般就労へと繋がる清掃業務について、実際に清掃のプロの方を招き、「テナントの方への挨拶(対人スキル)」「道具の種類(知識向上)」「道具の使い方(能力向上)」の習得・獲得を目指す。

#### ●実際の清掃見学

セキュリティの高い施設内の利用方法やセキュリティ解除の仕方、現在の清掃作業内容の説明をしていただきながら道具の使い方や安全対策などを習得していく

#### ●座学

注意点

洗剤・使用方法など安全で適切な方法を学ぶ

心構え

おもてなしの精神・清掃の品質・安全・道具の管理・チームワーク（報連相）

・基本スキル

守秘義務

鍵の管理

ゴミの誤廃棄

自職持誇・接遇の意識

### 【今後の課題】

基本スキルを学び初心時は丁寧に対応できていた、引き続き丁寧に支援していく

道具の使用方法

状況により使う道具など覚える必要がある為きちんと理解する。臨機応変な対応も今後必要となる為日々の業務の中で支援していく

身だしなみ：制服支給されるため清潔感を心がける